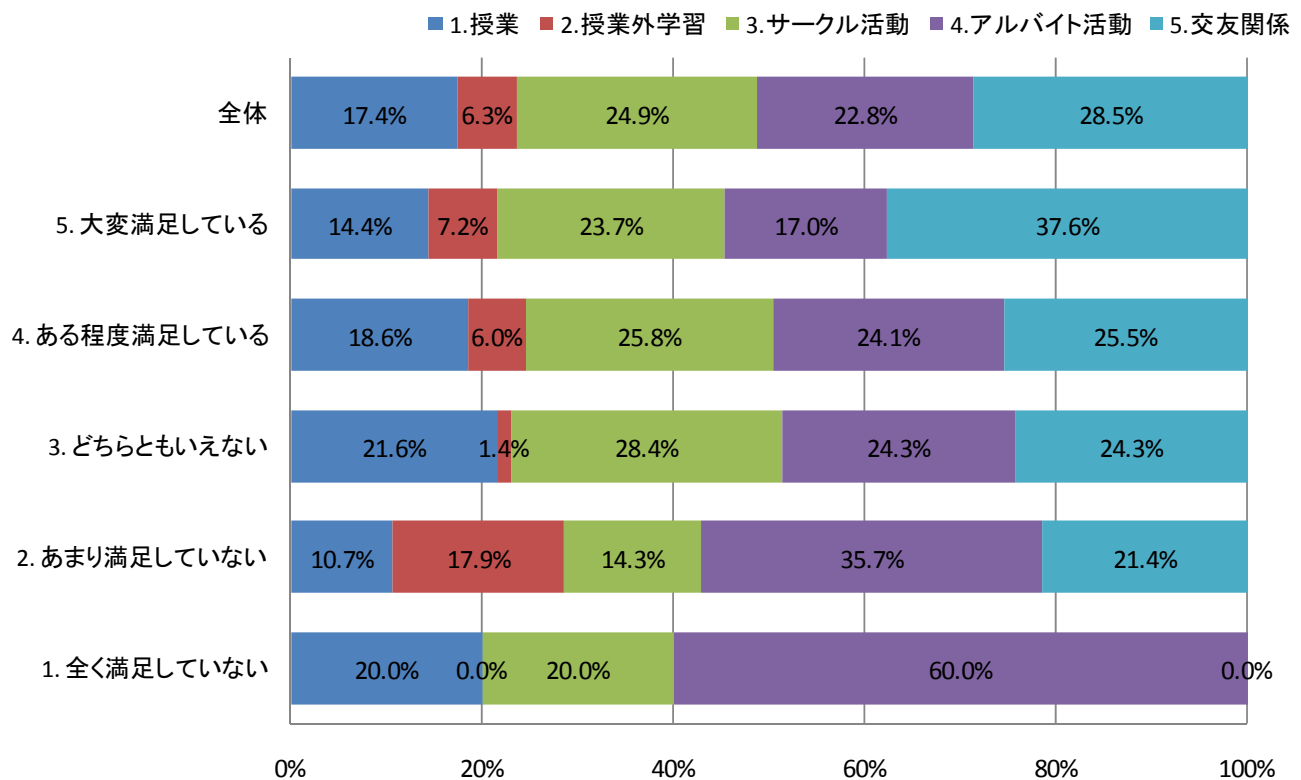


問 1：総合満足度（島根大学卒業生調査2009）

総合満足度と「自分が最も成長した活動」との関連



問 1：総合満足度（島根大学卒業生調査2009）

【結果】

-
-
-

【考察】

-
-

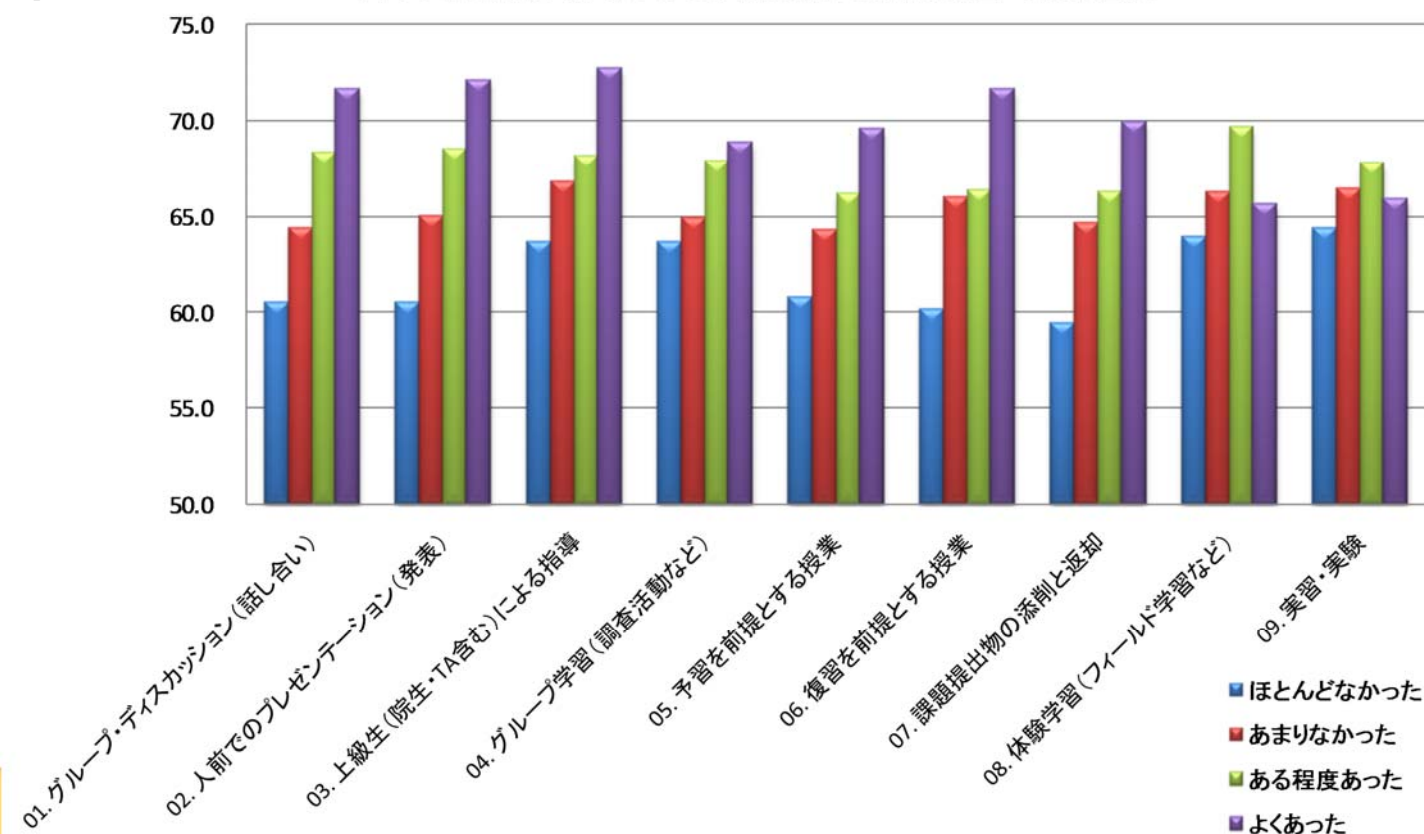
【提言（可能なら）】

-

問2：1年次の学習経験の多寡による学習成果の差異 (島根大学パネル調査2010)

* 得点幅は「最大100～最低25」

1年次の学習経験の多寡による学習成果(25項目合計値)の獲得差異



問2：1年次の学習経験の多寡による学習成果の差異 (島根大学パネル調査2010)

【結果】

-
-
-

【考察】

-
-

【提言（可能なら）】

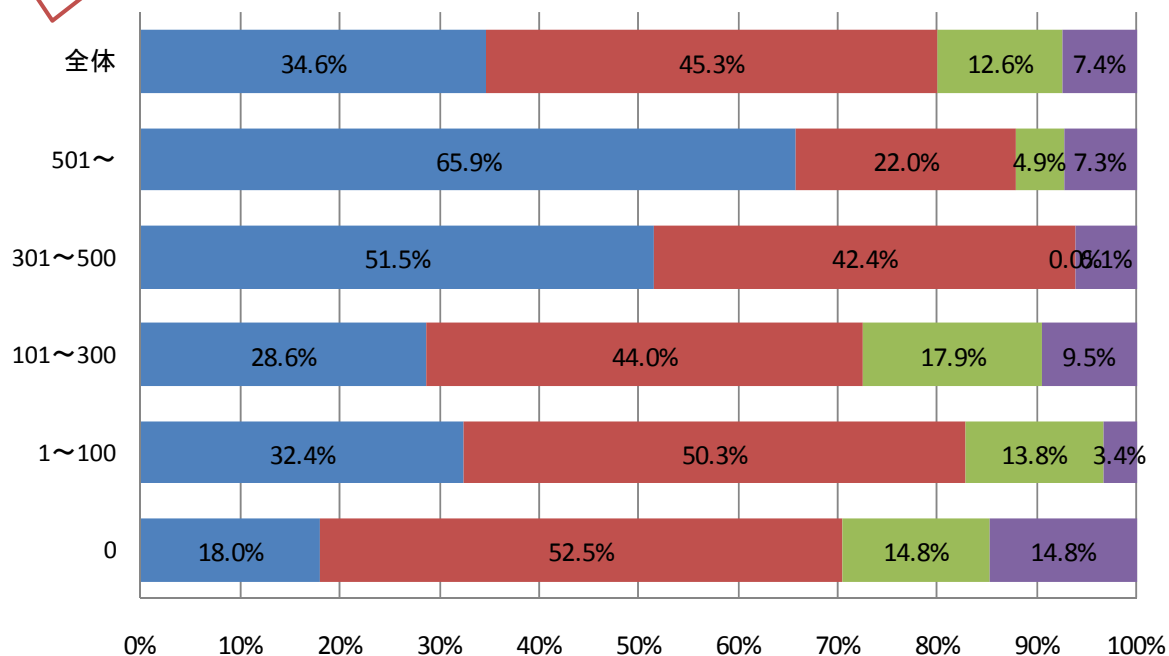
-

問3：1年次の進路選択意識と正課外活動 (島根大学パネル調査2010)

正課外ポイントの獲得量における1年次の進路選択意識の差異

正課外活動のポイント登録数(1年次)に応じてグルーピング。

- 1. 職種はすでに決まっています、それに向けて準備していこうと考えている
- 2. 就職しようと考えているが、具体的なところはまだ決まっていない
- 3. 卒業後は大学院に進学しようと考えている
- 4. まだ何も考えていない



問3：1年次の進路選択意識と正課外活動 (島根大学パネル調査2010)

【結果】

-
-
-

【考察】

-
-

【提言(可能なら)】

-